

ダイエー、ヨーカ堂、イオンの違いをご存知か



倉田豊治(くらた・とよじ) ㈱サンユウ専務取締役。オリックスに4年、日本興亜損保に10年間営業マンとして勤務後、99年サンユウ創業。当初は本当に売れない日々の連続で、2月の-2℃の中寒さで死にそうになったり、カードローン地獄も経験する。オール電化普及で次第に売れはじめ三菱電機・東芝などの関東地区販売実績で度々第1位を獲得。最近では文化放送・ニッポン放送などのマスコミにも出演。昨年はFMで毎週火曜日にビジネス番組も持つ。日経ホームビルダーなどの取材も受ける。現在、自身の経験を元に「いくつかのルールを守るだけで凡人でも短期間でダントツの成果を上げる営業ノウハウ」をテーマにビジネス塾を主催講演中。

オール電化ビジネスの基本的な活動のひとつに催事があります。小さな展示会は毎月、大きな展示会は四半期や半年に1回のペースで開催したいところです。

系列店であれば個展や合展がそのステージとなるでしょう。ところが、自分の店だけで個展よりも少し大きい規模のイベントをしたいときに悩むのが場所探しです。まず最初に思い付くのがメーカーや電力会社のショールームですが、それ以外ではどうでしょう。とたんに選択肢がなくなるのではないのでしょうか。

そんなときに、スーパーマーケットを活用するのはいかがでしょう。「電器店に貸してくれるわけがない」と思うかもしれませんが、実は貸してくれるケースがあるのです。

スーパーを活用するメリットとは

例えば、ダイエーはイベントスペースとして貸し出しています。しかも、地域にもよりますが、坪1万円ぐらいで借りられることもあります。オール電化のイベントなんて4、5坪あれば十分ですから安いものです。

スーパーのイベントの魅力は、駅前など立地条件の良さが挙げられますが、もうひとつの魅力が駐車場です。駐車スペースに悩まなくていいというのは、とても大きなメリットです。

ダイエーでは、ダイエースペースクリエイト(東京・江東区)という関連会社が店舗をイベ

ントスペースとして貸しています。

よく見かけるのが「地域物産展」などの「物販催事」ですが、そこまで大規模でなくても相談会や展示会、サンプリングなどのキャンペーン活動としても貸し出しています。

ホームページにも「新築マンションのご案内、リフォーム相談会、新車展示会など」と記載されています。まさにわれわれの場合は「オール電化の相談会」として利用できるわけです。

しかも、1日、1坪単位から借りることができます。各地区に問い合わせ窓口があるので表に示しておきましょう。

一方、イトーヨーカ堂さんは一切ダメです。正確には駅弁大会や陶器市など、ヨーカ堂さんの売りに貢献するイベントはOKで、スペースも無料で借りられます。しかし、「お金を支払うのでこの場所を貸してください」というのはNGなのです。

また、イオンではイオンリテールという会社が同様の事業を手掛けていますが、これはこれで面白くて、店ごとの交渉です。ヨーカ堂と同様に、イオンの売りになる催事はOKですが、スペース借りは店によって一切ダメだったり、積極的に貸し出していたりします。

イオンの場合、ショッピングセンターに入っている店はテナントとして借りているケースが多いので、スペースの稼働率を上げるためには貸し出した方がいいのですが、オーナーからリースで借りているという複雑なケースもあって、オーナーがダメと言ったらダメとなります。いずれにしても、こんなところにもちょっとした違いがあります。

実際にどのようにイベントを開催するかについては、また別の機会にお話したいと思います。ただやるだけでは失敗しますよ!

●表 ダイエースペースクリエイトの窓口

	エリア	電話	FAX
北海道	札幌事務所駐在	011-890-4020	011-890-4010
関東	成増事務所	03-5998-3091	03-5998-3094
近畿	江坂事務所	06-6337-9840	06-6337-9948
中部	今池店駐在	052-735-3071	052-735-3071
九州	福岡事務所	092-736-3461	092-736-3704